

1. 概要

尼崎臨海地域の魅力と活力ある 尼崎 21 世紀の森構想エリアに向けて

尼崎 21 世紀の森構想は、平成 14 年に策定され、これまでに尼崎臨海地域の「環境改善」と「都市再生」に向けて、様々な取組みを進めて参りましたが、近年、SDGs の推進や脱炭素社会の実現に向けた取組みなど「環境分野」への関心は一層の高まりを見せています。

そこで、次世代に向けて、令和 6 年 5 月から尼崎臨海地域の企業が情報交換を行い、連携を図る場として「企業版森の会議」を月 1 回程度、開催しました。今年度は「環境学習」をテーマに、尼崎臨海地域の魅力を発信について考えました。

【参加企業・団体】

16 社（五十音順）

尼崎信用金庫 / 尼崎商工会議所 / アマテイ(株) / AGC (株)関西工場尼崎事業所 / ESR (株) / (株)尼漁開発 / (株)香山組 / (株)研文社 / 関電ファシリティーズ(株) / 神鋼鋼線工業(株) / 生活協同組合コープこうべ / 日本製鉄(株) 関西製鉄所 尼崎地区 / 日本山村硝子(株) / 浜田化学(株) / ひょうご環境創造協会 / 丸美化成(株)

【令和 6 年度の企業版森の会議のスケジュール】

期 間：令和 6 年 5 ～ 12 月 ※ 8 月、10 月はイベント開催のため会議は休み

日 時：第 3 水曜日 10：00～12：00

場 所：尼崎の森中央緑地 パークセンター 会議室

テーマ：環境学習

2. 各回の内容

第 1 回（5 月 15 日）

テーマ 企業版森の会議では何を指して、何をすると
ころなのか？

内容

- ・自己紹介
- ・企業版森の会議についての説明
- ・尼崎の森中央緑地パークセンター、あまがさき環境オープンカレッジの環境学習の取組み紹介



第 2 回（6 月 19 日）

テーマ 環境学習フォーラムへの参加について考える

内容

- ・環境学習フォーラムの説明
- ・各社の環境学習フォーラムへの関わり方の共有
- ・ゲストスピーカー potential の速水氏による廃材の活用に関する取組み紹介
- ・環境学習フォーラムへの出展企画に関する検討



第 3 回（7 月 17 日）

テーマ 環境学習フォーラムへの参加内容を具体化させる

内容

- ・環境学習フォーラムの当日の詳細について説明
- ・環境学習フォーラムの企画の具体的な内容について、グループに分かれて話し合い



イベントへの参画（8 月 9 日）

イベント名

尼崎森と運河の発表会
～環境学習フォーラム 2024～

内容

・複数企業の共同企画などを通して、企業の環境に関する取組みを地域の子どもや親子などに発信

※詳細は令和 6 年度第 2 回
尼崎 21 世紀の森づくり協
議会資料 4-2 を参照

第 4 回（9 月 18 日）

テーマ 環境学習フォーラムの振り返り、尼崎 21 世紀の
森構想エリアの魅力発信について検討

内容

- ・環境学習フォーラムのふりかえり
- ・「環境学習フォーラムの感想」や「尼崎 21 世紀の森構想エリアの魅力発信に向けた、今後の企業版森の会議の企画」についてグループに分かれて話し合い



イベントへの参画（10 月 5 日）

イベント名

尼崎運河魅力アップ事業
クルーズで運河大発見！！

内容

・8 月 9 日の環境学フォーラムにて企画、出展した模型を用いたクイズを出展

第 5 回（11 月 20 日）

テーマ 尼崎 21 世紀の森構想エリアの地域資源や学校
教育の実情を知る

内容

- ・環境学習の実践者であるあまがさき環境オープンカレッジの大原氏による教育現場の実情に関する話題提供
- ・尼崎の森中央緑地で森づくり活動に携わる尼崎信用金庫による森づくりエリアの紹介



第 6 回（12 月 18 日）

テーマ 今後の企業版森の会議について話し合う

内容

- ・尼崎信用金庫及び尼崎市による尼崎市のオープンファクトリーの紹介
- ・兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授の大平氏によるまちづくりに関する話題提供
- ・今年度のふりかえり
- ・来年度事業について検討

